

陸上競技（知的部門）および  
フライングディスク競技に参加を希望される皆さまへ

第22回東京都障害者スポーツ大会 陸上競技（知的部門）および  
フライングディスク競技のサポートボランティアの業務内容の変更について

平素より当協会事業にご理解ご協力を頂きまして、ありがとうございます。

さて、陸上競技（知的部門）およびフライングディスク競技の2競技につきましては、例年、実施会場において参加団体のサポートを行う「サポートボランティア」を配置しておりましたが、今大会は新型コロナウイルス感染症対策に伴い、サポートボランティアの運用を見直すことといたしました。

今回のサポートボランティアの業務は、「一人では招集所に行けない方（難しい方）」や「団体（学校・施設・クラブなど）の事情により、団体関係者が招集所まで選手を引率出来ない方」に対しての 誘導サポートを中心とした内容に変更させていただきます。そのため、事前の参加団体に向けたサポートボランティアの希望人数調査は行いませんのでご承知置さください。

従来のサポートボランティアの業務内容とは変更が生じますので、その点も考慮して大会参加に向けた準備をお願いいたします。詳細につきましては、決まり次第、別途ご案内いたします。なお、今後は「サポートボランティア」の名称につきましても変更を検討しています。

主な変更点としては、従来ように多岐に渡る内容のサポートに対応は出来なくなりますので、ご了承頂きますようお願いいたします。

以下の図をご参照くださいますようお願いいたします。

【 従来の内容 】

- ・選手と一緒に応援する。
  - ・選手と一緒に弁当を食べる。
  - ・ウォームアップと一緒に行う。
  - ・ウォームアップの手伝いをする。
  - ・ベンチの留守番をする。
- など依頼されたこと。

変更

【 第22回大会の内容 】

- ・誘導案内場所（仮名）から「招集所」への誘導サポートを行う。